

AN426T

キーボタンとロータリースイッチによる
識別番号設定方法

Ver.1.00

ヘルツ電子株式会社

〒433-8103 静岡県浜松市豊岡町62-1

TEL . <053>438-3555

FAX . <053>438-3411

改版履歴		
日付	版番	内容
2000.02.09	0001	初版

1 . はじめに

本書は、1 mW送信機「AN426T」の識別番号（ユニット番号、機器番号）をキーボタンとロータリースイッチで設定する方法を説明しています。

設定内容を次に示します。

設定項目	対応キー	設定範囲	備考
ユニット番号	CALL	‘ 1 ’ ~ ‘ 8 ’	
機器番号	STOP	‘ 1 ’ ~ ‘ 8 ’	

2 . 設定モードに入るには（CLR + STOP + CALL）

CLR + STOP + CALLキーを押します。（3キー同時押下）

そのまま2秒以上押し続けます。

TXランプが約0.3秒間隔で点滅し設定モードに入ったことを知らせます。

3 . 設定モードを抜けるには（CLR）

CLRキーを押します。

TXランプが点灯します。

CLRキーを離します。

電源が切れ設定モードから抜けます。

4 . ユニット番号の設定（CALL）

CALLキーでユニット番号‘ 1 ’ ~ ‘ 8 ’を設定します。

CLR + STOP + CALLキーで設定モードに入ります。（TXランプ点滅）

ロータリースイッチで希望のユニット番号を設定します。（注1）

CALLキーを押します。（TXランプ点灯）

暫くすると、TXランプが点滅し設定が終了したことを知らせます。

TXランプの点滅を確認後キーボタンを離して下さい。（注2）

CLRキーで設定モードを抜けます。（TXランプ点灯）

5 . 機器番号 (S T O P)

S T O Pキーで機器番号 ' 1 ' ~ ' 8 ' を設定します。

C L R + S T O P + C A L Lキーで設定モードに入ります。(T Xランプ点滅)

ロータリースイッチで希望の機器番号を設定します。(注1)

S T O Pキーを押します。(T Xランプ点灯)

暫くすると、 T Xランプが点滅し設定が終了したことを知らせます。

T Xランプの点滅を確認後キーボタンを離して下さい。(注2)

C L Rキーで設定モードを抜けます。(T Xランプ点灯)

注1) ロータリースイッチの ' 0 '、' 9 ' は、' 1 ' とみなします。

注2) 必ず T Xランプの点滅を確認して下さい。

注3) キーボタンを2以上同時に押さないで下さい。
タイミングによっては、僅かに最初に押されたキーボタンが認識され
誤って設定が行われる場合があります。

1 mW 送信機「AN 4 2 6 T」の仕様変更のご案内

変更内容及び注意事項

送信機のユニット番号、機器番号の設定がユーザーサイドでも可能となりました。
設定モードに入る為に、CLR + STOP + CALL キーの同時押下を使用します。

この為、CLR + STOP + CALL キーの同時押下のある製品、例えば
「リモコンスイッチ RC - 4 2 6」等の場合は、注意が必要です。

同時に3つのキーを押すと識別番号の設定モードに入ってしまう場合があります。
CLR + STOP + CALL の信号を必要とする場合は、押下タイミングを多少
ずらして下さい。(入力端子による同時入力では問題ありません。)